

総務経済建設常任委員会報告

平成24年度活動方針及び計画

平成24年5月10日総務経済建設常任委員会を開催し、

平成24年度の活動方針及び計画を立案しました。

1 活動方針

- ①調査、点検、評価を行い、実態把握し分析検討して問題点をとらえる。
- ②それらの問題点を改善し改革するには、どのような措置を講ずればよいか、採るべき対策なり政策を究明して結論を出していく。
- ③所管する事務については、担当課との連携を深めて、なお一層の行財政の健全化を目指す。
- ④滑川町民の安全・安心と福祉の向上を目的として、委員全員が一丸となり調査・研究に努める。

2 計画

② 総務政策課

(7月開催予定)

東日本大震災の教訓を踏まえて、全国で地域防災計画が見直しされています。町の地域防災計画策定委託の内容について、精査協議をします。

10月には、地域防災計画に関する先進地である山梨県「南アルプス市」と「静岡県地震防災センター」の視察研修を実施します。

③ 環境課

(9月後半開催予定)

合併処理浄化槽の設置等については、市町村設置型への転換を推進するにあたり(平成24年10月1日より事業開始)

所管課のヒアリングを実施する。

④ 建設課

(平成25年1月から2月に)

開催予定)

事務事業の内容が多岐に亘るため、所管課のヒアリングを実施する。

⑤ 会計課・税務課・水道課

必要に応じて、所管課のヒアリングを実施する。

森林公園滑川町情報発信館視察と、国営武蔵丘陵森林公園との情報交換会を開催

産業振興課の所管である森林公園南口にある「滑川町情報発信館」の業務委託先である滑川町商工会、国営武蔵丘陵森林公園の管理運営受託会社である西武造園株式会社に出席をいただき、森林公園の現状と、情報発信館の利用状況などを調査しました。

年間来園者数84万人余りの森林公園と、今まで以上の地域との連携を密にして、森林公園と地域との連絡協議会を設置し、地域特産物のブランド化を図るなどして、森林公園との連携事業を深めていくことを協議しました。



滑川町情報発信館

文教厚生常任委員会報告

元気な高齢者の多いまち

秩父郡小鹿野町を訪問、視察研修を実施

- 一、地域包括ケアシステムについて
- 二、老人医療費の抑制施策について
- 三、高齢者の健康維持に関わる取り組みについて

5月9日、協議会を開催し、重要課題である、高齢化に伴う医療費の増加やそれらに対応した抑制策・健康維持施策を展開し、全国的にも「元気な高齢者の多いまち」の先進地とされている県内小鹿野町を視察・研修しました。

福島町長、健康福祉課長より説明を受けましたが、先進地と言われるとおり、その施策の説明には、自信が感じられました。

民生委員の活発な活動。町立病院の充実。地域ぐるみの取り組みが顕著にうかがえました。

小鹿野町の保健福祉事業の主な沿革を紹介します。



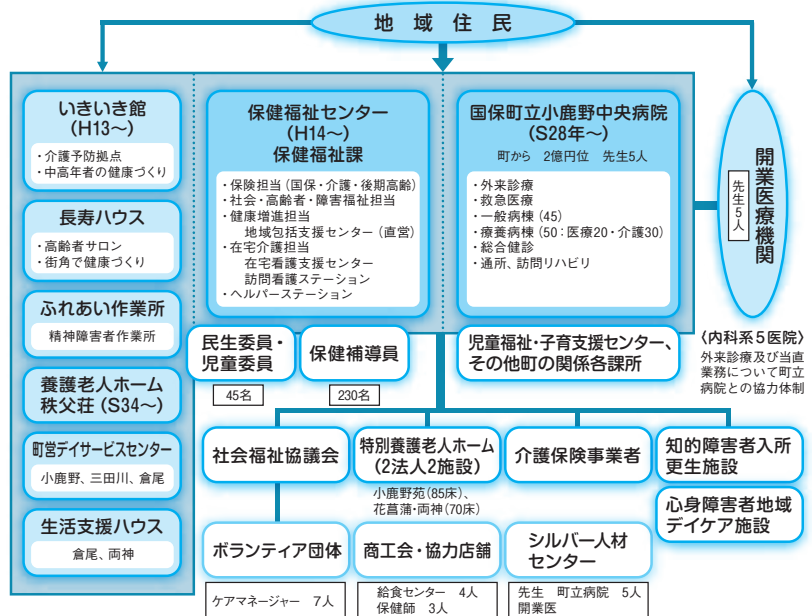
小鹿野町議会と

小鹿野町の保健福祉事業等の沿革

昭和28年	国保町立小鹿野中央病院開設
昭和34年	町立養護老人ホーム開設
昭和53年	保健補助員育成事業開始
昭和58年	ヘルスパイオニアタウン事業
昭和59年	健康づくり座談会を行政区ごとに実施(以後毎年開催)
昭和61年	保健環境課だより「ふれあい」創刊
平成元年	70歳以上の健康調査実施
平成4年	保健・医療・福祉サービスの調整会議開始
平成5年	各地域デイサービス事業開始
平成10年	総合福祉センター開設
平成12年	小鹿野町が介護保険事業者となり、在宅介護支援センター、訪問介護ステーション、ヘルパーステーションの直営実施
平成13年	介護予防拠点「般若の丘・いきいき館」開設
平成14年	筑波大学との研究事業「介護予防システム」開発
平成16年	町立病院介護療養型50床開設 包括ケアシステム確立と精神保健活動により「保健文化賞」受賞
平成23年	ふるさと雇用再生基金事業「ふれあい・いきいきサロン」各地域で実施

小鹿野町地域包括ケアシステム

〈保健・福祉・医療のハード・ソフト一体化〉
健康づくり、疾病、介護予防、医療・福祉・介護サービスの一体的・継続的提供 (H14年度から本格化)



小川地区衛生組合 池ノ入環境センター (し尿処理施設)を視察

5月9日、小川地区衛生組合のゴミ処理施設、し尿処理施設の現況を視察しました。

し尿処理施設である「池ノ入環境センター」の現状について報告いたします。

(現況)

生活様式の向上と下水道の普及に伴い、搬入されるし尿が減少傾向を示し、また農業集落排水汚泥の受け入れを余儀なくされている。

(対応策)

- ① 間欠運転の実施
365日24時間処理を週2日間停止する処理方法を実施している。
- ② パチルス菌処理
し尿を浄化する微生物は多種・多様に存在しますが、ミネラル成分と同時に枯草菌を投入することにより処理能力の向上、発生臭気の抑制、汚泥発生量の減少等の処理効果が認められる。

私たちの大切な施設です。一度見学をおすすめします。